

## 各レッスンの文法項目とトピックリスト

4つのZoneで日常的な話題から社会的な話題まで、無理なく展開できるように構成しました。



- 1st Zone** ▶ 自分のことや身近な人のことを話す
- 2nd Zone** ▶ 日々の生活のことを話す
- 3rd Zone** ▶ したいことやしていることを話す
- 4th Zone** ▶ 説明する・自分の考えを話す

Zone	LESSON	文法項目	トピック	タイトル	配当時間
<b>Introduction</b>					
		5文型	Three Things about Yourself		<b>1</b>
<b>1</b>	<b>1</b>	現在形	自分や身近な人のこと	Meeting New People	<b>2</b>
	<b>2</b>	過去形	休日にしたこと	Last Weekend	<b>2</b>
	<b>3</b>	未来の表現	これからすること・予定	Weekend Plans	<b>2</b>
	<b>4</b>	完了形	旅行・移動などの経験	A Short Trip	<b>3</b>
	スピーチをしてみよう！		My Favorite Season		<b>1</b>
<b>2</b>	<b>5</b>	助動詞 ①	学校生活	School Rules	<b>2</b>
	<b>6</b>	助動詞 ②	出来事についての推測	Are You All Right?	<b>3</b>
	パラグラフを書いてみよう！ ① 叙述文		Before I Entered High School ...		<b>1</b>
	<b>7</b>	受動態	日本のものを紹介する	Things Japanese	<b>2</b>

Zone	LESSON	文法項目	トピック	タイトル	配当時間	
<b>3</b>	<b>8</b>	不定詞 ①	これからしたいこと	Talking about Dreams	<b>2</b>	
	<b>9</b>	不定詞 ②	健康・食事・運動	To Keep Fit	<b>2</b>	
	<b>10</b>	不定詞 ③	新しいテクノロジー	Our Future Devices	<b>3</b>	
	<b>11</b>	動名詞	好きなこと・きらいなこと	Talking about Likes and Dislikes	<b>2</b>	
	パラグラフを書いてみよう！ ② 意見文		Club Activities		<b>1</b>	
	<b>12</b>	分詞 ①	興味深いもの	Reporting Something Interesting	<b>2</b>	
	<b>13</b>	分詞 ②	トラブルの相談	Being in Trouble	<b>3</b>	
	ディスカッションを してみよう！		E-Waste		<b>1</b>	
	<b>4</b>	<b>14</b>	関係代名詞	有名人、偉大な功績	Great Achievements	<b>2</b>
		<b>15</b>	関係副詞	世界の問題とSDGs	What's "SDGs"?	<b>3</b>
		<b>16</b>	比較 ①	気候・生活環境	Climate Change	<b>2</b>
		<b>17</b>	比較 ②	身近な社会問題	Food Waste	<b>3</b>
プレゼンテーションを してみよう！		How to Save Electricity		<b>1</b>		
<b>18</b>		仮定法	他者の視点に立って話す	Water Problem	<b>3</b>	
パラグラフを書いてみよう！ ③ 問題解決文		Road Safety		<b>1</b>		
<b>計</b>					<b>50</b>	

## 各レッスンの文法項目とトピックリスト

防災など、日常的で具体的な話題から、文化と認知などより抽象的な話題まで、幅広く取り上げました。



- 1st Zone ▶ 日々の生活について話す
- 2nd Zone ▶ 社会との関わりについて話す
- 3rd Zone ▶ グローバルな視点から、世界と日本について話す
- 4th Zone ▶ 認知とコミュニケーションの関係について話す

Zone	LESSON	文法項目	トピック	タイトル	配当時間
<b>Introduction</b>		論理展開を示す英語表現	Speaking and Writing Clearly and Logically		<b>1</b>
<b>1</b>	<b>1</b>	時制	最近の出来事	During Spring Vacation	<b>2</b>
	<b>2</b>	完了形	有名人の経歴	My Favorite Star	<b>3</b>
	<b>3</b>	助動詞	できること・すべきこと	My Career Path	<b>2</b>
	<b>4</b>	受動態	日本の文化・もの	Talking about Japanese Culture	<b>3</b>
	プレゼンテーションをしてみよう！		Universal Design Around Us		<b>1</b>
<b>2</b>	<b>5</b>	不定詞	防災	Disaster Prevention	<b>2</b>
	<b>6</b>	不定詞を使う表現	都市構造	Town Planning	<b>3</b>
	<b>7</b>	動名詞	食文化	Foods and Culture	<b>3</b>
	<b>8</b>	分詞	ICTとバリアフリー	ICT and Universal Design	<b>3</b>
	ディスカッションをしてみよう！		Rethinking School Curriculum		<b>1</b>

本課に加えて、数レッスンおきにまとまった分量の発信活動を行う**プレゼンテーション**、**ディスカッション**、**ミニディベート**、**パラグラフ/エッセイ・ライティング**のコーナーがあります。パラグラフ/エッセイ・ライティングでは、描写・説明、比較・対照、因果関係、問題解決の4タイプを扱います。

2周目+αの構成でI→IIのスムーズな接続が可能！

Iの内容をふり返りつつ、新出項目や新たな活動に取り組めるようにしました。

■IIの文法：

時制～仮定法まではIと同じ配列の中で、過去完了形などIの未習項目を追加。さらに否定・疑問、時制の一致・話法、特殊な構文を加えて高校文法を網羅。

■IIの活動：

Iの言語活動に加えて、ミニディベートとエッセイ・ライティングを収録。

Zone	LESSON	文法項目	トピック	タイトル	配当時間
<b>3</b>	<b>9</b>	関係代名詞	世界平和	World Peace	<b>3</b>
	<b>10</b>	関係副詞	国際協力	Volunteering Abroad	<b>3</b>
	<b>11</b>	比較	健康と生活様式	Health and Lifespan	<b>3</b>
	<b>12</b>	仮定法	さまざまな立場から考える	If the World Were ...	<b>3</b>
	ミニディベートをしてみよう！		Signs in Trains and Stations		<b>1</b>
<b>4</b>	<b>13</b>	否定・疑問	文化と認知の関係	Culture and Perception	<b>3</b>
	<b>14</b>	時制の一致・話法	さまざまなニュース	World News	<b>3</b>
	<b>15</b>	特殊な構文	自分らしい生き方	Be Yourself	<b>3</b>
	パラグラフ/エッセイを書いてみよう！		描写・説明	Quokkas	<b>1</b>
			比較・対照	Learning with Teachers vs. Learning with Computers	<b>1</b>
因果関係			The Importance of Breakfast	<b>1</b>	
問題解決			Overpopulation and Depopulation	<b>1</b>	
<b>計</b>					<b>50</b>



# 授業展開例

学習者の習熟度、授業方針に合わせて、文法学習と活動をバランスよく組み合わせる授業展開、文法や語いのインプット・練習・定着に重きを置く展開や、活動をメインとして進める展開など、さまざまな授業展開が可能です。

※ 以下の表は授業2コマ/1レッスンのペースを想定した場合です。

※ このほかに1コマ目で文法インプット、2コマ目で活動などの展開も可能です。

	文法&活動 バランス型	文法主軸型	活動主軸型
<b>導入</b> (1ページ目) モデル会話	モデル会話を聞く ↓ ロールプレイ ↓ 発音解説 <b>Sounds</b>	モデル会話を聞く ↓ ロールプレイ	モデル会話を聞く ↓ ロールプレイ ↓ 発音解説 <b>Sounds</b>
<b>定着</b> (2-3ページ目) 文法解説 例文, <b>F-Guide</b> 言語活動 <b>Task</b>	基本例文確認 ↓ 文法解説 ↓ 言語活動 教科書 <b>Task</b> ↓ 【宿題】 ● Grammar Book ● Workbook 授業では、教科書のみでコンパクトに文法解説・演習を行い、宿題の準拠教材で補強する	基本例文確認 ↓ 文法解説 ● 文法参考書 ● Grammar Book ● 補助プリント ↓ 文法演習 ● Grammar Book ● 補助プリント ↓ 余裕があれば活動 教科書 <b>Task</b> ↓ 【宿題】 ● Grammar Book ● Workbook	基本例文確認 ↓ 文法解説 ↓ 言語活動 教科書 <b>Task</b> ↓ 【宿題】 ● Grammar Book ● Workbook 文法解説・演習は準拠教材に任せ、言語活動に時間を割く
<b>発展</b> (4ページ目) 話す活動 <b>Share</b> 書く活動 <b>Write</b>	話す活動を行う 教科書 <b>Share</b> ① モデル英文の確認 ② 自己発信の文作成 ↓ 書く活動を行う 教科書 <b>Write</b> ShareとWriteを両方行う時間の余裕がない場合は、Writeを優先し、Shareは定期テスト時にパフォーマンステストとして活用する	話す活動を行う 教科書 <b>Share</b> ① モデル英文の確認 ② ロールプレイ ↓ 書く活動を行う 教科書 <b>Write</b> Shareは自己発信までせずに、モデル英文のロールプレイまでとする	話す活動を行う 教科書 <b>Share</b> ① モデル英文の確認 ② 自己発信の文作成 ③ ペア/グループで共有 ↓ 書く活動を行う 教科書 <b>Write</b> ① 空所補充 ② パラグラフ・ライティング

## 教科書紙面紹介

## LESSON 1 Start-Up (導入)

レッスンで扱うトピック・場面・文法項目・重要表現を漫画で紹介

### LESSON 1

# Meeting New People

自分のことを話す・相手のことをたずねる

**Start-Up** Alexは国際交流部が活動している教室に向かおうとしています。

**Tips**: 英語で会話をするときは、相手の名前を口に出して言うことが大切です。また、にっこり笑ってゆっくり、はっきり話すと、初対面の人もスムーズなやりとりができるでしょう。

**Forms** 現在の状態やいつもすることは動詞の現在形を使って表す

**Expressions** 相手の話の内容に合わせて、「Sure.」などのあいづちを打つことで会話を続ける  
会話中に出てくる「あいづち」表現を探してみよう!

**Sounds** /l/と/r/の発音  
● /l/...舌の先を上前歯の歯ぐきに押しつけて「ル」と発音する。  
Alex, glad, let's, classroom  
● /r/...口を丸く「ウ」の形にして舌の先をどこにもつけずに「ル」と発音する。  
right, room, everyone, really

**Talk**  
● AlexとHarukaになりきって会話をしてみよう!

**Alex** Lee先生にすすめられて国際交流部に入った。楽しい部活だといいなあ。

13



### QRコードコンテンツ

- Start-Up 音声
- Sounds 音声 (以下次頁)
- 基本例文 音声
- 基本例文 フラッシュカード
- 重要表現 音声
- Vocabulary 音声
- Vocabulary フラッシュカード

### モデル会話と漫画

吹き出しには読む順番を番号で付記。会話の展開と場面をわかりやすく示しています。

学習者にとってイメージしやすい発話内容となるように、登場人物は高校生、部活動の顧問の先生などに設定しました。

### 発音解説

/l/と/r/, 発音するghと発音しないghなど、英語を発話するうえで学習者がつまずきやすい点を精選して取り上げています。

### コミュニケーションするときのヒント

会話のときに役立つヒントや会話特有の表現についてコンパクトに解説しています。

高校初級文法をシンプルな例文&解説, コンパクトな活動でしっかり練習

基本例文

- 各レッスン3項目6例文
- 日本語訳掲載

文法解説

文法用語の使用は最小限にしてわかりやすく解説しています。

コンパクトな言語活動

- 1項目につき1~2つ
  - 話す(やりとり)/書く活動
- モデル英文と参考語いを明示して, モデル英文の特定の部分を参考語いの任意の語句に置き換えることで, 自分の文をつくることができます。1つのTaskにつき5分程度でできる量です。

重要語い

- 1レッスン12~16種類
- Task で使用されている語いから覚えるべき重要語いをピックアップしています。

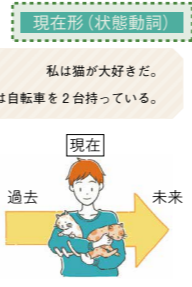
Interactions 自分や身近な人のことを伝える

A 「(今)~だ」と伝える

- I like cats very much.
- My brother has two bikes.

F-Guide

- 好きなものやほしいもの, 知っていることや思っていることなど, 現在の心理や感覚を表すときは動詞の現在形を使う。
- 持っているものや住んでいる所のような現在の状態を表すときも, 動詞の現在形を使う。



Task 1 与えられた語句を参考に, 自分のことについて1つ, ほかの人のことについて1つ, 英文を書いてみよう。

(例) I have a little brother. He is five years old.  
I don't like summer. It's too hot.

動詞	be / like / want / have / live in / belong to
人・もの・こと	brother / sister / summer / winter / movies / baseball / a smartphone / the tennis club

状態を表す動詞:  
like / love / have / want / hope / know / think / live / resemble / believe / understand など

B 「(いつも)~する」と伝える

- My mother drives to work every day.
- My cat usually sleeps on the sofa.

F-Guide

- 習慣になっていることや繰り返すことを表すときは, 動詞の現在形を使う。
- どのくらいの頻度なのかを表すときは, always 「いつも」, usually 「ふだん(は)」などの副詞を, be 動詞の後ろまたは一般動詞の前に入れる。

●頻度を表す副詞

always	usually	often	sometimes	never
「いつも」	「ふだん(は)」	「よく」	「ときどき」	「決して~ない」

Vocabulary

hope	望む	too	~すぎる	tennis club	テニス部
resemble	~に似ている	live in ...	...に住んでいる	video game	テレビゲーム
understand	~を理解する	belong to ...	...に所属している	drink	~を飲む
数+year(s) old	~歳	smartphone	スマートフォン	get up	起床する

文法項目

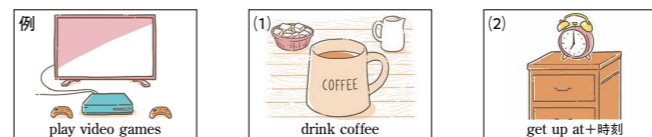
文法参考書などで調べられるように, 扱っている文法項目を明記しています。

You and the People around You

Task 2

ペアになって, イラストを参考に, 自分がいつもすることなら "I...", しなないことなら "I don't..." と書き出してパートナーに伝えよう。パートナーは E-Guide を参考に, あいづちを打って反応しよう。

(例) A: I play video games every day.  
B: Really? Me, too.



E-Guide あいづち

- ☐ Sure. 「もちろん, そうだよ」
- ☐ Really? 「そのなの?, 本当に?」
- ☐ I see. 「なるほど」
- ☐ Me, too. 「私も」
- ☐ That's nice[good/great]. 「それはいいね」
- ☐ That's too bad. 「それは残念だね, 気の毒に」

C 「(今)~している最中だ」と伝える

現在進行形 (am/are/is -ing)

- I'm waiting for the school bus.
- This drama is becoming my favorite.

私はスクールバスを待っている。  
このドラマは私のお気に入りになりつつある。

F-Guide

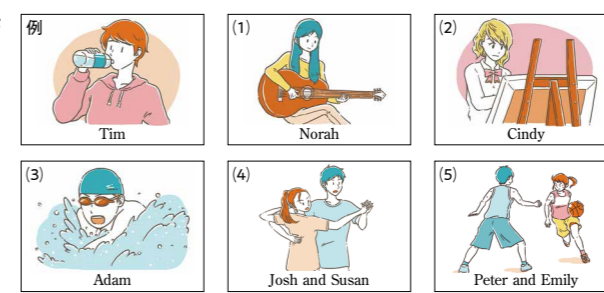
- 「(今)~している最中だ」という, 行われている最中の動作を表すときは, 現在進行形 (am/are/is + 動詞の ing 形) を使う。Aのように状態を表す場合は進行形にしない。
- 「~しつつある」という, 変化している最中のことを表すときも, 現在進行形を使う。



Task 3

ペアになって, イラストの人物が何をしているのか話してみよう。

(例) A: What is Tim doing?  
B: He is drinking water.



SELF-CHECK 到達度を自己評価してみよう

- ☐ water 水
- ☐ draw a picture 絵を描く
- ☐ swim in the pool プールで泳ぐ
- ☐ basketball バasketボール
- ☐ A 自分や身近な人・ものの現在の状態を伝えることができる。(現在形 | 状態動詞)
- ☐ B 自分や身近な人がいつもすることを伝えることができる。(現在形 | 動作動詞)
- ☐ C 今している最中のことを伝えることができる。(現在進行形)
- ☐ Expressions 相手の話の内容に合わせて適切なあいづちを打つことができる。

重要表現

「あいづち」「励ましの言葉」など, 覚えるとそのまま会話のなかで使える重要表現を種類ごとにまとめました。

豊富なイラスト

文法解説・Task ともに, 豊富なイラストで, 英語を使用する場面をイメージしやすいよう工夫しています。

SELF-CHECK

レッスンごとに, 学習した文法項目と重要表現が身についたかどうかを自分で評価します。

授業用の補助プリントも各種ご用意

- 高校英語のためのWarm-Upシート: 中学の復習をして導入をサポート
- Grammar導入シート: Taskに入る前の簡単なパターンプラクティス
- 例文暗唱&Vocabularyシート: 例文と重要語いの暗記をサポート

教科書で学習する文法項目

- 英語の語順(Introduction)~仮定法まで
- 過去完了形・未来完了形・関係詞の非限定用法・仮定法過去完了は未掲載(準拠教材 Grammar Book で発展項目として学習することができます)

特色①

特色②

特色③

学習した文法の型・重要表現を使って、まとまった量の発信活動に挑戦

レッスンで扱うトピック・場面・文法項目・重要表現を漫画で紹介

**書く活動 Write**

●30～50語程度  
平易な語いで正確かつ論理的に書くことを目指します。論理的に書くためのヒントも記載しています。

**Active Learning** 自己紹介

**Write** 自己紹介の文を書く  
次の文章を参考に、5文以上で自己紹介を書いてみよう。

Hello, everyone. My name is Yamada Sakura. I went to Nakahata Junior High School. I like K-pop songs. My favorite singer is JJ. I want to visit Korea some day. Nice to meet you.

**Hints for Logical Writing**  
自己紹介では名前やニックネーム、出身校などの自分についての〈基本的な情報〉。次に興味のあることや将来の計画など自分をよく知ってもらうための〈より個人的な情報〉という順で書くと、伝わりやすくなります。

**話す活動 Share**

●3往復程度の会話(14レッスン)  
●50～80語の短いスピーチ(4レッスン)  
論理展開を①から順に示して、モデル英文のとおり話せば、ミニマルな会話/スピーチができるように工夫しました。

**Share** 自己紹介をする  
グループになって、次の手順を参考に、1人ずつ自己紹介をしよう。

① あいさつ ① Hi, everyone.

② 自分の基本的な情報 ② 名前や(あれば)ニックネーム  
My name is **Sato Hinata**. Please call me **Hina**.  
出身校、住んでいる場所など  
I went to **Sakura Junior High School**.  
I live in **Nanairo City**.

③ より個人的な情報 ③ 好きなもの・ことなど  
I like **tennis** very much.

④ あいさつ ④ Nice to meet you.

**Plus**

② 住んでいる場所についてひと言プラス。(I live in Kagawa. It's famous for *udon*.)  
③ 好きなもの・ことについてひと言プラス。(I want to join the school tennis club.)  
+ 家族やペット、趣味についてひと言。(I have a white cat, and her name is Momo.)

**SELF-CHECK** 到達度を自己評価してみよう ③...◎, ②...○, ①...△

- 自分のことを説明する英文を書くことができた。 ③ ② ①
- 示された展開に沿って自己紹介をすることができた。 ③ ② ①
- グループのメンバーとアイコンタクトをとりながら話すことができた。 ③ ② ①

LESSON 12

# Reporting Something Interesting

興味深いものについて説明する

**Start-Up** Alexはホストファミリーとの旅行についてHarukaと話しています。

**Forms** 「～している.../～された...」と直前または直後の名詞に情報を加える

**Expressions** もの・ことによって引き起こされた驚き、喜びなどを表す  
●会話中に出てくるもの・ことによって引き起こされた感情の表現を探してみよう!

**Sounds** /i/と/i:/の発音  
●/i/...日本語の「イ」よりも少し口を開いて、「イ」と「エ」の中間のイメージで「イ」と短く発音する。  
with, did, delicious, picture, this, is  
●/i:/...唇に力を入れずに、「イー」と伸ばして発音する。  
weekend, really, scenery, beach

**Talk**  
● AlexとHarukaになりきって会話をしてみよう!

**トピック**  
分詞を学習するレッスンでは、トピックとして「興味深いもの」を取り上げて、「～している○○」「～された◇◇」のような文をつくる自然な場面を設定しています。

**英語の感覚**  
生徒がつまずきやすい、英語と日本語の感覚の違いについてもわかりやすく解説しています。

授業用の補助プリントも各種ご用意

● Write活動シート・Share活動シート:  
モデル英文の構造解説からアイデア出し、メモ作り、  
英文づくりまで総合的にサポート

デジタル教科書での表示・音声再生  
(指導資料セット 指導用データ DVD-ROM 収録)

- モデル会話の漫画を画面いっぱいに表示
- 音声再生はシークバーで任意の位置で一時停止/再生開始可能
- 音声の再生スピードを変更可能(遅い/普通/速い)

高校初級文法をシンプルな例文&解説, コンパクトな活動でしっかり練習

シンプルな例文

平易な語を使いつつ, トピックに関連した内容で, 記憶に残りやすいシンプルな文にしています。

日本語の文法見出し

- 1レッスンにつき3項目
●意味/型を明確に記載
文法用語の知識がなくても, 学習する項目がわかるように日本語で意味/型を記載しました。

Interactions 興味深い人やものについて伝える

A 「～している…/～された…」と直前・直後の名詞に情報を加える 分詞(限定用法)

- 1 The girl standing over there is a famous artist.
2 The pictures taken in Okinawa were beautiful.

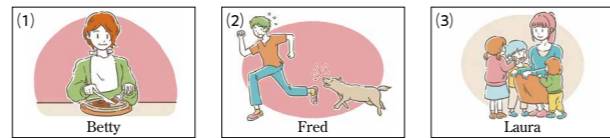
F-Guide

- 1 名詞に「～している」という説明を加えたいときは、「～している」の部分が2語以上なら<名詞+現在分詞(動詞のing形)+α>とする。この文ではstanding over thereがthe girlに説明を加えている。現在分詞1語で名詞の性質を表す場合は,<現在分詞+名詞>でboiling water「沸騰しているお湯」のようにする。
2 名詞に「～された」という説明を加えたいときは、「～された」の部分が2語以上なら<名詞+過去分詞+α>とする。この文ではtaken in Okinawaがthe picturesに説明を加えている。過去分詞1語で名詞に説明を加える場合は<過去分詞+名詞>でboiled eggs「ゆで卵」のようにする。

<分詞+名詞>の表現:
a sleeping baby「眠っている赤ん坊」, fallen leaves「落ち葉」, used books「古本」

Task 1 ヘアになって, [ ] から動詞を選んで適切な形にして, イラストの人物についてそれがだれであるか話してみよう。

(例) A: Who is the boy peeling an apple?
B: It's Evan. He looks happy.



[surround / peel / chase / eat]

B もの・ことによって引き起こされた驚き・喜びなどを表す 分詞形容詞

- 3 Swimming with dolphins was exciting.
4 We were excited to see the white lions.

F-Guide

- 3 あるものやこと(人)をわくわくさせたり, 驚かせたり, 喜ばせたりすることを表したいときは, 現在分詞を使う。excitingのような現在分詞は形容詞として補語にすることができる。
4 人が(もの・こと)によってわくわくさせられたり, 驚いたり, 喜んだりすることを表したいときは, 「(もの・こと)によって」～された」を表す過去分詞を使う。excitedのような過去分詞も形容詞として補語にすることができる。We are excitingだと「私たちはわくわくさせるような人だ」という意味になる。

Vocabulary

Table with 4 columns of vocabulary words and their meanings in Japanese.

準拠教材 All-in-One Workbook 別冊 書きこみ式ノート

- 基本例文を日本語→英語で書いて練習
●Task解答欄 & ヒント
●Vocabularyを日本語→英語で書いて練習

Interesting Things and People

LESSON 12

Task 2 ヘアになって, 与えられた語句とE-Guideを参考に, 最近心を動かされたイベントについて話してみよう。話すときは, 伝えたい感情に合うように声のトーンを工夫しよう。

(例) A: The athletic meet was exciting.
B: It really was. I was excited to run the race!
A: You did a great job!

the athletic meet / the chorus contest / the mid-term[final] exam / the school festival / the school trip / the speech contest / the TV drama / my first date

E-Guide 分詞形容詞を使った感情を表す表現

- exciting/excited「わくわくするような/興奮した」
amazing/amazed「すばらしい/驚嘆した」
boring/bored「つまらない/退屈した」
surprising/surprised「驚くべき/驚いた」
interesting/interested「おもしろい/興味がある」
disappointing/disappointed「がっかりするような/がっかりした」

C 「～の状態に」と主語・目的語を説明する 分詞(叙述用法)

- 5 The guide kept talking about the beauty of nature.
6 She left her dog waiting outside the shop.

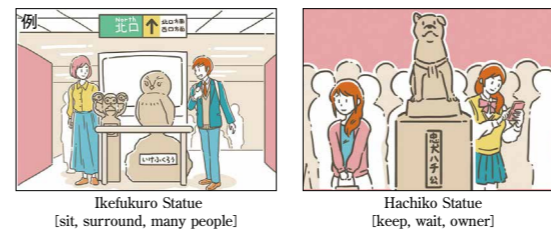
F-Guide

- 5 主語がどのような状態のままであるかを説明したいとき, 現在分詞や過去分詞を使うことができる。
●keep+現在分詞「～し続ける」
●remain+現在分詞/過去分詞「～している/されたまま」
6 「人・ものを～の状態にしておく」のように, 人・ものがどのような状態のままであるかを説明したいときは, <keep/leave+人・もの+分詞>で表す。

keepは意図的にその状態にしておく, leaveはその状態のまま放置するというニュアンス。

Task 3 観光ガイドになったつもりで, 与えられた語句を参考に, イラストのものについて説明をしよう。与えられた語句は必要なら適切な形に変えること。

(例) Ikefukuro Statue in Ikebukuro is very famous in northern Tokyo. It always sits surrounded by many people. It's a popular meeting spot.



Ikefukuro Statue [sit, surround, many people]
Hachiko Statue [keep, wait, owner]

SELF-CHECK 到達度を自己評価してみよう

- statue 像
sit 座る(建物などがある)
meeting spot 待ち合わせ場所
owner 飼い主
A 「～している…/～された…」と名詞に情報を加えることができる。(分詞|限定用法)
B もの・ことによって引き起こされた驚き・喜びなどを表すことができる。(分詞形容詞)
C 「～の状態に」と主語・目的語を説明することができる。(分詞|叙述用法)
Expressions 分詞形容詞を使って, 感情を表現することができる。

準拠教材 Grammar Book

- 各レッスンの例文, 文法解説, 練習問題を掲載
●空所補充問題, 整序問題, 部分英訳問題など豊富な問題形式
●Zoneごとに文法項目をまとめた横断的なReview問題で知識を確認

活動アイコン

話す(やりとり), 話す(発表), 書く活動が一目でわかるようにしています。

話す(やりとり) モデル英文

- 1.5往復の会話
●質問→回答→回答への反応
質問→回答→回答への反応, の展開で, 学習する文法は2番目の回答の文に含まれるようにしています。

ゆとりのある広い紙面

教科書は横幅がA4サイズ, 縦幅がB5サイズのAB判なので, 紙面にゆとりがあり, マーカーで線を引いたりチェック欄に書きこんだりしやすくなっています。

特色①

特色②

特色③

学習した文法の型・重要表現を使って、まとまった量の発信活動に挑戦

Active Learning 人やものの説明

Write 人や生き物などについて書く

次の文章を参考に、これまでに見たり、出会ったりしたおもしろい人や生き物などについて書いてみよう。

When I visited my cousins this summer, they showed me their new pet. It was a beautiful parrot named Elvis. Elvis likes music. When they play music, he keeps singing and moving his head up and down. I was surprised to see such a smart parrot.

\*parrot...オウム

Hints for Logical Writing

人やものについて報告するときは、①それはだれ/何か→②どのような特徴があるか→③自分はどう思ったか、の順で書くと読みやすいまとまった文章になります。

Share 私は何でしょう?

グループになって、1人ずつある商品や生き物になりきり、「私は～する…です」とヒントを与えて、それが何か当ててもらおう。

- A 1 「私は～する/される…です」と説明する。 1 I'm a big animal living in the forest. What am I?
B 2 色や大きさなどについて質問する。 2 What color are you?
A 3 質問に答える。 3 Many of us are black, but some are brown.
B 4 2~3をくり返し、4を推測する。 4 Are you a bear?
A 5 「正解！」と伝える。 5 That's right!

Words and Phrases

animal / bird / fish / insect 「昆虫」 / fruit / vegetable / stationery 「文房具」 / machine 「機械」
live in the forest 「森」 / river / lake 「湖」 / ocean / mountains / dry area 「乾燥地帯」 / wetland 「湿地帯」
sold at the supermarket [bookstore / convenience store / appliance store 「家電用品店」 / drugstore 「薬局」]

SELF-CHECK 到達度を自己評価してみよう

- おもしろい人や生き物についての英文を書くことができた。
● 示された展開に沿って「私は何でしょう?」クイズを出すことができた。
● 「私は何でしょう?」クイズに正解することができた。

Write の評価用ルーブリック (指導資料セット 指導用データ DVD-ROM 収録)

学習者が自分で評価することができるように各レッスン用意しています。

- 知識・技能: <文法> <表現> を評価
● 思考力・表現力・判断力: <論理構成> <量・速度> <内容> を評価

Pre-ESSON 地球温暖化とは? 地球温暖化とは? データで見る地球温暖化 地球温暖化とは、空気に含まれる温室効果ガスの急激な増加により、地球規模で気温が上昇する現象... 食品ロスとは? 食品ロス=廃棄される食品(食品ごみ)のうち、食べることができるのに捨てられるもの... 日本食品ロスの現状(2021年度推計値)

トピック解説 教科書の後半では、社会的なトピックを扱うため、レッスンに入る前に、学習するトピックについて簡単に解説しています。

Active Learning 資料 世界の偉人たち 世界の都市 英語では、人物を紹介するときに「海田梅子は日本で最初の女子大学を創立した教師(業績)をした(職業)な/だった」という言い方をするのが一般的です... Cities around the World Berlin (Germany) Canberra (Australia) Dar es Salaam (Tanzania) Nagoya (Japan) New York City (the U.S.) Paris (France) Puerto Montt (Chile) Reykjavik (Iceland)

活動用資料 Active LearningのShareやWriteで取り上げる人物、場所、社会問題について、調べ学習のヒントとなる例をあげています。

それまでに学習した文法・表現の総まとめとして論理的に話す活動に挑戦

話す活動

Harmony Iではスピーチとディスカッションを取り上げています。

言語活動についての説明

ディスカッションとはどのようなもので、どのような目的のために行うのかなどを簡潔に説明しています。

モデル英文

モデル英文は50語程度で、発話の際に30秒～1分程度で話せる分量です。

モデル英文の構造解説

モデル英文の構造をOpinion → Reason / Example → Opinion などのような要素に分解して、何をどのような展開で書けばよいのか解説します。

# Discussion ディスカッションをしてみよう!

## ディスカッションとは?

あるトピックについて何人かで意見を出し合ったり、情報を交換し合ったりするのがディスカッションです。ディスカッションは、ディベートとは異なり、意見は肯定と否定の2種類とは限りません。アイデアを出し合い、合意できる部分には賛成し、そうでない部分は反論して、よりよい提案をしていくプロセスを通じて、参加者全員で、トピックに対する解決の糸口を見つけていきましょう。

Example テーマ：電気電子機器廃棄物について

Question:

Have you ever heard of "e-waste"? E-waste means electronic and electrical waste such as smartphones and computers. E-waste can be toxic\* and dangerous, so it is becoming a big problem around the world. Now, let's discuss how we can manage or reduce e-waste.



\*toxic 「有毒な」

Opinion:

① In my opinion, it is important not to buy too many electrical products. ② For example, my sister often buys a mobile battery when she forgets to carry one. ③ This is not good because these extra batteries will become e-waste in the end. ④ In order to reduce e-waste, we should buy only necessary electrical products. (54 words)

## 意見文の構造 〈意見〉→〈理由/例〉→〈意見〉の展開を意識しよう!

導入	Opinion	① Point 1 最初に、自分の意見、提案をはっきり述べる 「電気電子機器廃棄物を扱い、減らす方法」というトピックに対して、最初に自分のアイデアをはっきり述べます。ディスカッションでは部分的に対立する意見が出ることもあるため、事実と意見を区別して "In my opinion, ..." などの表現を使いましょう。
本論	Reason Example	Point 2 意見の裏付けとなる理由、わかりやすい具体例を述べる ② 意見を述べたら、次に自分の意見を裏付ける理由や具体例を挙げます。主観に基づく意見と異なり、ここでは、客観的な事実を理由や例として提示することで、自分の意見がより説得力のあるものになります。情報を整理して手短かに伝えましょう。
結論	Opinion (再度)	Point 3 本論をうけて、もう一度、自分の考えを述べる ④ 意見文の最後には、もう一度、自分の意見、提案を述べるのが重要です。英語では同じ表現をくり返し使うことは避けられるので、導入の文を言い換えましょう。

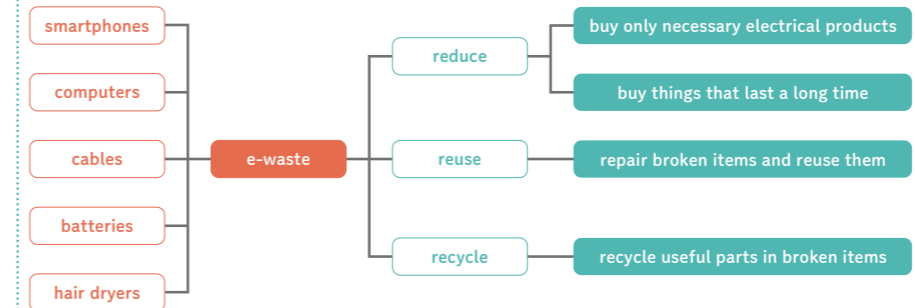
## ディスカッションの実践 10分程度のディスカッションをしてみよう!

- テーマ：電気電子機器廃棄物を扱い、減らすためにできること
- 意見の長さ：各自3文以上(40～60語前後)、1分以内で話せる長さ
- 準備時間の目安：約15分

Task 1 導入、本論、結論となる部分のメモを作ろう。

Step 1 キーワードとなる表現を調べながら、e-wasteの具体例と、reduce, reuse, recycleの観点からできることを思いっただけ書き出していく。

Step 2 英文をつくることを想像しながら、Step 1のアイデアから話を広げやすい例を選ぶ。  
導入→本論→結論の順に、言いたいことをメモにする。



導入 ①電気電子機器をたくさん買すぎない

本論 ②③ 姉は持ち歩くのを忘れるたびにモバイルバッテリーを買うが、これはよくない

結論 ④ 電気電子機器廃棄物を減らすために、必要な機器だけを買うべきだ

Task 2 グループになって、実際にディスカッションをしてみよう。

Step 1 Moderator(進行役)を決める。  
ModeratorはQuestionの例のとおり問題提起をし、メンバーの意見を聞く。

Step 2 メンバーは各自順番に、自分の意見を伝える。  
Moderatorはメンバーの意見に、"That's an interesting idea."のようにあいづちを打ち、"How about...?"と別のメンバーに話を振る。

Step 3 全員が意見を述べ終わったら、Moderatorは "Thank you for your great ideas!"のようにポジティブな感想を述べ、ディスカッションを終える。

### TRY!

同様の手順で、下記のテーマでもディスカッションをしてみよう。

Plastic Waste / Food Waste

### SELF-CHECK

- 3文以上、40語以上の意見文を書くことができた。
- 意見を裏付ける理由や具体例を挙げることができた。
- グループで複数のアイデアを交換することができた。

## アイデアマッピング

英文を書き始める前に、アイデアを思いっただけ書き出して整理する方法を丁寧に解説します。

## 類題

類似した別の話題でディスカッションする際の類題を2題掲載。

～してみよう! 活動シート(指導資料セット 指導用データ DVD-ROM 収録)

- モデル英文の構造解説
- 参考語い、アイデアマッピング用の記入欄、解答欄等

それまでに学習した文法・表現の総まとめとして論理的に書く活動に挑戦

書く活動

Harmony Iでは叙述文、意見文、問題解決文を取り上げています。

モデル英文

モデル英文は60~100語程度で、各レッスンのWriteよりも少し長い英文を書く練習をします。

モデル英文の構造解説

モデル英文の構造を示し、〈問題の原因〉〈解決策〉などのキーとなる部分はモデル英文を赤字にして、わかりやすく示しています。

# Paragraph

パラグラフを書いてみよう! ③問題解決文

問題解決文とは: あるものや事柄について、問題点を指摘し、その解決策を提示する文章

Example テーマ: Road Safety

① Every year, about 300,000 traffic accidents happen in Japan. ② Among these, 60,000 to 70,000 include bicycles. ③ How can we reduce bicycle accidents and promote road safety? ④ Research shows that about half of bicycle accidents are caused by violations of the Road Traffic Law\*. ⑤ For example, cycling without lights at night, not stopping at crossroads, and ignoring traffic lights\* are all against the law. ⑥ However, many people do these things because they do not know the law well. ⑦ If the government encourages local police stations to offer free classes on road safety, accidents will decrease. ⑧ Let's learn about the Road Traffic Law and promote road safety! (105 words)

\*violations of the Road Traffic Law [道路交通法違反], ignoring traffic lights [信号無視], encourage [~するようはたらきかける]

## パラグラフの構造 〈問題点の指摘〉→〈解決策の提示〉の展開を意識しよう!

導入	① Every year, about 300,000 <b>traffic accidents</b> happen in Japan. ② Among these, 60,000 to 70,000 include <b>bicycles</b> . ③ How can we reduce bicycle accidents and promote road safety? <b>Point 1</b> どのような問題について話すのかを述べる 問題解決文では、最初にどのような問題について話すのかを明確にすることが大切です。例文では、〈交通事故件数〉→〈自転車関連事故件数〉→〈目指すべきことの提示〉の順に述べられており、説明文(→ p.84)の書き方で学習した、〈抽象〉→〈具体〉の展開がここでも生かされています。導入の最後では、テーマの「交通安全」が提示されています。
問題解決	④ Research shows that about half of bicycle accidents are caused by <b>violations of the Road Traffic Law</b> . ⑤ For example, cycling without lights at night, not stopping at crossroads, and <b>ignoring traffic lights</b> are all against the law. ⑥ However, many people do these things <b>because they do not know the law well</b> . ⑦ If the government encourages local police stations to offer <b>free classes on road safety</b> , accidents will decrease. <b>Point 2</b> 問題とその解決策を提示する 例文では、④で自転車関連事故のおもな原因、⑤でその具体例、⑥でそのようなことが起きる原因、⑦でその原因を解決する1つの方法を示しています。④→⑤→⑥のように、問題の原因を掘り下げていくときは〈抽象〉→〈具体〉→〈(さらに)具体〉と問題の核に近づいていくつもりで、情報を順に並べていくとよいでしょう。
まとめ	⑧ Let's learn about the Road Traffic Law and <b>promote road safety!</b> <b>Point 3</b> 問題の解決に向けた前向きなコメント 最後は、再度〈抽象〉の視点から、問題の解決に向けた前向きな姿勢を示しましょう。

~してみよう! 活動シート(指導資料セット 指導用データ DVD-ROM 収録)

- モデル英文の構造解説
- 参考語い、アイデアマッピング用の記入欄、解答欄等

## パラグラフ・ライティングの実践 交通安全について書いてみよう!

**Task 1** 日本または自分が住んでいる地域の交通事故件数などについてのデータを集めて、どのような観点から交通安全について論じるか考え、キーワードとなる表現を調べながら、思いつくだけアイデアを書き出してみよう。

●調べ学習のヒント: 交通事故は...

いつ起きる?	・月ごとの発生件数 ・曜日ごとの発生件数 ・時間帯ごとの発生件数 ・天候ごとの発生件数
どこで起きる?	・交差点/踏切など ・学校などの周辺
巻き込まれたのは?	自動車/自転車/歩行者/建物など

**[Step 1]** 交通事故が発生した状況について、左の表を参考に、スマートフォンやタブレットで調べ学習を行い、調べたことをふせんや白紙に書き出していく。ペアやグループで分担して調べてもよい。

traffic accidents: 300,000/year	bicycle accidents: 60,000-70,000/year
------------------------------------	--

●交通事故の原因

道路交通法違反	・一時停止違反 ・スピード違反 ・ヘルメット着用義務違反 ・夜間の無灯火走行 ・飲酒
運転者の状態	・眠気/疲労/体調不良 ・眼鏡/コンタクトレンズ不使用 ・イヤホンなどの使用
運転者の行動	・確認不足 ・ながら運転(飲食など)

**[Step 2]** Step 1で調べたことの中から特に興味を引かれたものを選び、左の表を参考に、事故の原因について調べ学習を行う。また、それらの原因を解決する方法をセットにして書き出していく。

causes	no lights at night
ignore traffic lights	not stop at intersections

**Task 2** Task 1で書き出したメモの情報を、〈問題点の指摘〉→〈解決策の提示〉の展開になるよう整理しよう。説明部分の情報が整理できたら、導入・まとめとして言うことを前後に付け足そう。

導入: Introduce your topic.	
まとめ: Give positive comments.	

**Task 3** Task 2でつくったアウトラインをもとに、パラグラフを書いてみよう。

### E-Guide

- 原因** because ... / since ... 「…なので〜」、〈(原因) cause (結果)〉「…は〜を引き起こす」
- 結果** 〈(結果) is caused by (原因)〉「〜は…によって引き起こされる」、as a result, 「結果的に」
- Plus** 書けた文をクラスメイトと交換して、読み合おう。読んだら、余白に「It was very interesting!」や「That was impressive!」など、ひと言感想を書きこんで返却しよう。

### TRY!

同様の手順で、下記のテーマでも書いてみよう。  
Beach Safety / Mountain Safety

### SELF-CHECK

- 〈問題〉→〈解決策〉の展開で書くことができた。
- 原因・結果を表す表現を1つ以上使えた。
- 条件を表すifを1回以上使えた。

### 調べ学習のヒント

ここでは、交通安全がテーマなので、事故の発生件数や発生場所、よくある事故原因など、調べ学習をする際に検索のヒントとなる情報をあげています。

### 英語での表現

アイデアをメモにまとめる際、テーマに関する重要語いも調べることで、次の英文作成がスムーズに行えます。

### 重要表現

問題解決の文を書くときに必要となる表現(〈結果〉 is caused by 〈原因〉等)をリスト化して、書く作業をサポート。



# I・II文法項目カバー表

スパイラル形式の文法学習で、中学までの学習→I→IIと無理なくスムーズに理解を深め、表現力を養うことが可能です。

		Harmony I	Harmony II
英語の語順	基本の品詞	○	—
	5文型	○	—
時制	現在形・過去形・未来の表現、進行形	○	—
	現在完了・現在完了進行形	○	○
	過去完了・過去完了進行形	※	○
	未来完了・未来完了進行形	※	※
助動詞	can/be able to/may/must/have to/should (基本の意味)	○	○
	can/may/must/should (認識の意味)	○	○
	助動詞 + have + 過去分詞	※	○
受動態	受動態 (be + 過去分詞)	○	○
	助動詞を含む受動態・受動態の完了形	—	○
不定詞	by以外をとる受動態	○	○
	基本3用法 (名詞用法・形容詞用法・副詞用法)	○	○
	不定詞の主語	○	○
	ask/tell/allow/get + 人 + to do	○	○
	使役動詞・知覚動詞	○	○
	seem to do	—	○
	副詞用法 (形容詞限定)	—	○
	基本の動名詞 (S, C, O)	○	○
	動名詞の主語・否定形	○	○
	動名詞の完了形・受動態	—	○
分詞	動名詞と不定詞	—	○
	基本の分詞 (限定用法・叙述用法)	○	○
	分詞形容詞	○	○
	〈被害〉・〈使役〉を表す分詞	○	○
	知覚動詞 + O + 分詞	○	○
	分詞構文	○	○
	付帯状況	—	○
	関係代名詞 (限定用法) ・ what	○	○
	関係代名詞 (非限定用法)	※	○
	関係副詞 (限定用法)	○	○
比較	関係副詞 (非限定用法)	※	○
	基本の原級・比較級・最上級	○	○
	倍数・分数・差の表現	○	○
	one of the 最上級 + 複数形	○	○
	The + 比較級~, the + 比較級 ....	○	○
	as ~ as possible [S can]	○	○
仮定法	仮定法過去	○	○
	仮定法過去完了	※	○
	過去の事実が現在に影響を及ぼす仮定法	—	○
	wish / if only + 仮定法	○	—
	as if / It's time + 仮定法	○	—
	「もし~がなければ/なかったら」	—	○
否定・疑問	hardly/rarely	※	○
	部分否定・全否定	※	○
	付加疑問・間接疑問	※	○
時制の一致と話法	時制の一致	※	○
	話法	※	○
さまざまな構文	insist/demand (that) + S + (should) + 動詞の原形	—	○
	無生物主語	—	○
	強調構文	—	○

※の項目は、Harmony I・II準拠Grammar Bookには発展項目として掲載されています。

## 教科書紙面紹介

## II LESSON 7 Start-Up (導入)

LESSON 7

# Foods and Culture

食について考える

**Start-Up** Haruka が近所のコンビニで、親しいインド出身の店員 Rajiv と話しています。

Do you have any healthy snacks? I'm trying to maintain a healthy diet\*.

How about some vegan foods like dried fruit? We have a lot of vegan foods here.

Vegans are people who avoid eating animal products. Rajiv, you don't eat beef, do you?

That's right. It's for religious\* reasons.

\* diet...食生活, religious...宗教的な

**Forms and Expressions** 「~すること」と伝えるために動名詞を使う

**Speaking**

- Haruka と Rajiv になりきって会話をしてみよう!

**Tips for Logical Thinking Cause and Effect**

- because や for などの〈原因〉を表す表現, so that ... などの〈結果〉を表す表現を適切に用いることで、ものごとの因果関係を明確に表すことができます。

**Haruka** コンビニの食べ物がいかに多様化しているなんて知らなかったわ!

41

**モデル会話**

モデル会話はIから10語程度増量しました。日常のことから進路のことまで、高校生にとって身近な話題を取り上げています。

**論理展開の解説**

Narrative, Process, Cause and Effectなど、レッスンで扱う論理展開についてコンパクトに解説しています。

特色①

特色②

特色③

Interactions

A 「～すること」「～する…」を表す

動名詞

- 1 Maria finished **cooking** pasta. マリアはパスタを調理し終えた。
- 2 She has a routine of **drinking** warm milk at night. 彼女は夜、温かいミルクを飲むことにしている。

F-Guide

- 1 「～すること」を主語や補語、目的語にする場合に、動名詞(動詞の-ing形)を使うことができる。
  - 2 動名詞は前置詞の目的語にすることもできる。
    - I'm thinking of **becoming** a chef. 「私はシェフになることを考えている」
- routine of, habit of, custom of に動名詞を続けると、「～する習慣」という意味を表すことができる。routine は日課, habit は個人が無意識に行う癖, custom は社会的・文化的に行われる習慣を表すときに使う。

「～すること」の意味は不定詞と動名詞で表すことができるが、前置詞のあとに続けられるのは動名詞のみ。

Task 1 ペアになって、与えられた語句を参考に、世界の料理やお菓子について話してみよう。

(例) A: Have you ever eaten gelato?  
 B: Yes, I love gelato. I dream of eating it in Italy someday.  
 A: That would be wonderful!

scones (the U.K.) / tacos (Mexico) / green curry (Thailand) / macarons (France) / 任意の料理やお菓子

I dream of eating .... / I'm interested in trying ....

That would be wonderful[great/amazing]. / I'm sure you'll like it[them].

B 「～したこと／～されること」と伝える

動名詞の完了形・受動態

- 3 I regret **having eaten** too much hot food. 私は辛い食べ物を食べすぎたのを後悔している。
- 4 I don't like **being rushed** during a meal. 私は食事中にせかされるのが好きではない。

F-Guide

- 3 「～したこと」のように、文の述語動詞(ここでは regret)が表す時点よりも前のことを述べる場合は、(having+過去分詞)で表す。not を直前につけると「～しなかったこと」の意味になる。
  - I regret **not having tried** udon in Kagawa. 「私は香川でうどんを試さなかったのを後悔している」
  - 4 「～されること」のように、受け身の意味で動名詞を使う場合は、(being+過去分詞)で表す。3と組み合わせて、(having been+過去分詞)で「～されたこと」を表すこともできる。
- deny, regret, remember に「～したこと」を続ける場合、文脈から過去であることが明らかなので、完了形にしなくてもよい(I regret **eating** too much hot food.)。

Vocabulary

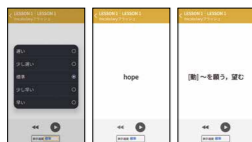
dream of doing	～するのを夢見る	wonderful	素晴らしい	shy	内気な
someday	いつか	be sure ...	…と確信している	avoid	～を避ける
try	～を試しに食べてみる	brilliant	見事な、卓越した	public	一般の人々

補足的な英文

扱っている文法の否定形や基本例文の別のバリエーションは、文法解説の中で紹介しています。

フラッシュカード

基本例文とVocabularyはQRコードからフラッシュカードを再生可能です。



Food and Culture

LESSON 7

Task 2 A. 下記は、Ayumu がルームメイトのKumar について書いたブログの記事です。Ayumu になったつもりで、与えられた語を必要なら形を変えて使い、英文を完成させよう。

Kumar, my roommate from India, is a brilliant cook. He's very shy and tries to avoid (1) \_\_\_\_\_ in public, but he likes singing, dancing, and (2) \_\_\_\_\_. Today he made me biryani, a popular Indian rice dish. It was so good that I regret (3) \_\_\_\_\_ seconds\*. \*seconds…おかわり [ cook / have / see ]



B. この投稿に対して "It looks very delicious!" など、コメントする文をつくってみよう。

C していること・これからすることを区別して表す

不定詞と動名詞

- 5 Kay **recommended trying** African foods. ケイはアフリカ料理を試すよう勧めた。
- 6 He **refuses to eat** any animal products. 彼は動物性食品を食べることを拒否している。
- 7 a. I **remember eating** shojinryori in Kyoto. 私は京都で精進料理を食べたのを覚えている。
- b. I must **remember to find** a halal restaurant. ハラール料理レストランを見つけるのを覚えておかないといけない。

F-Guide

- 5 日常的にすることや習慣的な行為は、動名詞で表す。動詞の例…consider, imagine, recommend, suggest, enjoy, mind
- 6 これからすること、まだしていないこと、実現を意識することは不定詞で表す。動詞の例…agree, decide, offer, plan, promise
- 7 remember の目的語として動名詞を続ける場合と不定詞を続ける場合とでは、表す意味が異なる。
  - remember to do 「これから～することを覚えておく」
  - remember doing 「～したのを覚えている」
  - forget to do 「これから～することを忘れる」
  - forget doing 「～したのを忘れる」
  - try to do 「～しようとする、試みる」
  - try doing 「(試しに)～してみる」

Task 3 ペアになって、与えられた語句を参考に、世界の料理やお菓子の作り方について話してみよう。

(例) A: You know, scones are pretty easy to cook.  
 B: Really? Then I want to try cooking some.

A: I'll lend you my recipe book. **Don't forget to preheat\* your oven before you begin.** \*preheat…～を予熱する

scones / tacos / green curry / 任意の料理やお菓子

Don't forget to do .... / Remember to do ....

preheat your oven before you begin / use cheddar cheese, not pizza cheese / use long rice, not Japanese rice



SELF-CHECK 到達度を自己評価してみよう

- dish 皿(皿)料理
- you know ねえ、ところで
- pretty かなり、結構
- A 「～すること」「～する…」を表すことができる。(動名詞)
- B 「～したこと／～されること」と伝えることができる。(動名詞 | 完了形・受動態)
- C していること・これからすることを区別して表すことができる。(不定詞と動名詞)

英文完成問題

文脈を読み取り、与えられた語を適切な形に変えて英文を完成させる問題です。内容を把握しやすい平易な40~50語程度の英文にしました。

重要表現

例文に代表される、整理して覚えるべき表現をリストにまとめて掲載しています。

会話の流れと身近な例

社会的な話題でも、会話の流れと高校生にとって身近な例(ここではさまざまな食料品)を示すことで、取り組みやすくしました。

Active Learning 食と生活



Share vegan について理解を深める

ペアになって、与えられた語句を参考に、vegan の人たちが食べられるものとそうでないものについて、予想して話してみよう。話し終えたらそれらが合っているか調べて確認しよう。

- A 1 ある食材が食べられるか聞く。 1 Do vegans eat eggs?
- B 2 食べられるか予想して答える。 2 No. I think they avoid eating eggs.
- A 3 別の食材が食べられると思うか聞く。 3 I think so, too. How about mayonnaise?
- B 4 理由も含めて答える。 4 I don't think they can eat it, because mayonnaise is made from eggs.
- A 5 感想を述べる。 5 Oh, I see.

**Words and Phrases** meat / fish / cheese / tofu / miso soup with katsuo dashi / honey / milk / coffee / fruit jelly

They avoid eating[drinking].... / They refuse to eat[drink].... / They have a custom of eating[drinking]....

since ... 「…だからだ」 / for the reason that ... 「…という理由で」 / It contains ... 「それは…を含む」 / It's made of[from] ... 「それは～でできている」 / instead of ... 「～の代わりに」



Write 食べるものを選び方について書く

次の文章を参考に、社会や環境保全のためにはどのような食べ物を選ぶべきか書いてみよう。

I think eating locally-produced food is friendly to the environment. This is because when we bring fruits, meat and fish from overseas, more energy is needed for its transportation and freezing. Eating only locally-produced food is not easy, but choosing more of it is not so difficult. Let's eat locally so that we can eat in an eco-friendly way.

Hints for Logical Writing

英語では主張や意見を最初に述べ、そのあとに理由を述べます。また、行為を説明したあとで、それを行うことにより導かれる結果を述べることで、ものごとの因果関係が明確になり、わかりやすい文章になります。

SELF-CHECK 到達度を自己評価してみよう ③...◎, ②...○, ①...△

- [Form] 食習慣・食生活について述べる場面では、適切な動名詞を使うことができた。 ③ ② ①
- [Expression] 自分の主張を裏付ける理由と、行為の結果を伝えることができた。 ③ ② ①
- [Communication] Share では、パートナーとアイコンタクトをとりながら、相手の聞きやすい声の大きさ、スピードで話すことができた。 ③ ② ①

論理展開のヒント

パラグラフ・ライティングにおける論理展開のヒントを簡潔に示しています。

2nd Zone Review

準動詞(不定詞・動名詞・分詞)

2nd Zone では、自分が属する社会や、そこでの暮らしについて論じる方法を学習しました。話題の規模が大きくなり、登場人物やその行動が多様になると、動詞の意味をさまざまな形で展開できることが重要になります。動詞の性質をもちながら、文の中でほかの品詞のはたらきをする準動詞について確認しましょう。

準動詞の種類とはたらき

	不定詞	動名詞	分詞
形	to+動詞の原形	動詞の-ing形	現在分詞: 動詞の-ing形, 過去分詞
はたらき	名詞, 形容詞, 副詞	名詞	形容詞, 副詞

意味上の主語を示すときは、不定詞は直前に〈for+目的格の人称代名詞/名詞〉を、動名詞は直前に〈所有格が目的格の人称代名詞/名詞〉を入れます。否定語も不定詞、動名詞の直前に入れます。

名詞としてはたらく

不定詞	これからすることや、達成をイメージすることを表す。 ●It's important <b>to get</b> prepared for disasters.
動名詞	実際にしていることや、達成まではイメージしないことを表す。 ● <b>Living</b> near a station is convenient for going anywhere.

不定詞を目的語にする動詞	want, decide, expect, plan, promise, hope, learn, agree など
動名詞を目的語にする動詞	enjoy, finish, give up, avoid, practice, consider, discuss など
不定詞・動名詞両方を目的語にする動詞	begin, start, like, love, hate, continue など ■不定詞でも動名詞でも意味が変わらないもの ■不定詞と動名詞で意味が変わるもの remember, forget, try など

形容詞としてはたらく

不定詞	●The city has several big problems <b>to solve</b> .
分詞	●I've read an article about people <b>suffering</b> from poverty.

副詞としてはたらく

不定詞	●I went to a park (in order) <b>to walk</b> my dog.
分詞	● <b>Awakened</b> by an earthquake, I jumped out of bed.

**Task** 2nd Zone で学習した準動詞を用いて、さまざまな状況で困っている人を見かけたときの行動について書いてみよう。

(例) It's important **to help** people in trouble. For example, I sometimes see a mother **having** trouble **going** up and down the stairs with a stroller in a train station. Obviously, she needs someone **to help** her out. In such situations, I always try **to offer** help even if it takes courage **to do** so.

文法項目の整理

Zoneの各レッスンで学習した文法項目を体系的に整理して振り返ることができるようにまとめています。

複数項目の運用

各Zone Reviewの最後には、複数の文法項目を組み合わせる練習ができる、パラグラフ・ライティングの活動を掲載しています。

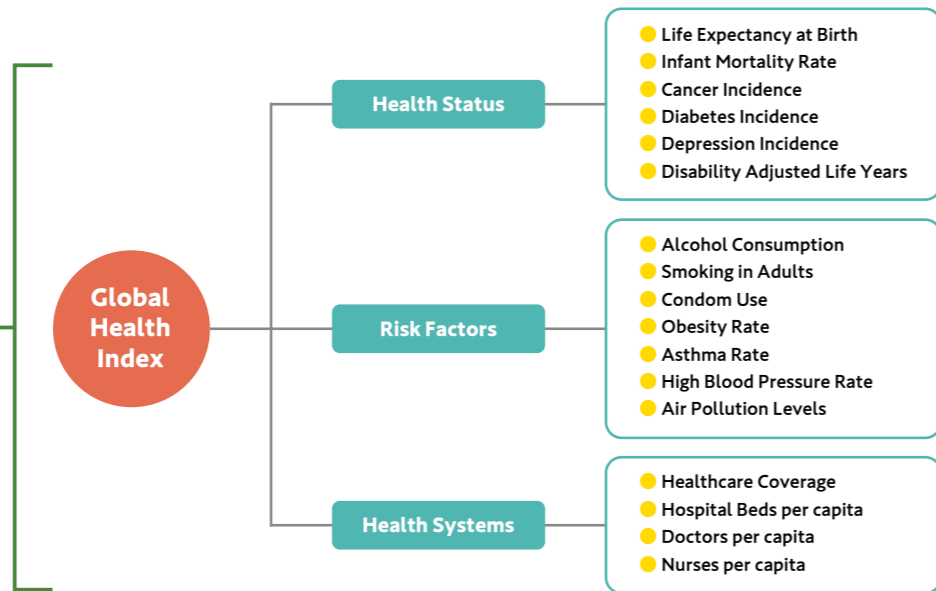
Pre-LESSON 世界の健康・医療をめぐる状況

どれくらい健康か／健康でないか

世界のさまざまな国およびコミュニティに属する人々が、どれくらい健康か、あるいは健康でないのかを表すためには、健康指標 (health index) を用います。それぞれの指標 (indicator) はおおまかに①健康状態 (health status) を示す指標、②リスク因子 (risk factor)、③保健制度 (health system) の3種類に分けられます。①健康状態を示す指標とは、寿命や乳児死亡率など、現在の健康に関するさまざまなデータです。②リスク因子は、酒、たばこ、ドラッグなど、健康を著しく害するさまざまな要因と、日常生活でそれらに触れる機会、可能性などを示しています。③保健制度は、公的な保険制度の有無や、人口1,000人あたりの医師・看護師・病床などの数、医療へのアクセスの難易度などを示しています。

健康指標の例

健康であるためには、日常におけるリスク因子を減らし、コミュニティの保健制度を充実させる必要があります。これらの努力のなかには、「飲酒量を減らす」「喫煙しない」などのように、個人の努力で達成できるものもありますが、リスク因子では「生活している場所の大気汚染レベルを改善する」、保健制度では「国民皆保険制度を整備する」などのように、国／コミュニティ全体での努力が必要なものも多くあります。健康とは、自分ひとりの問題ではなく、国／コミュニティ全体で目指すものと言ってもよいでしょう。



グループになって、手分けして日本における健康指標の各数値がどうなっているかを調べて、それをどう思うか話し合ってみよう。

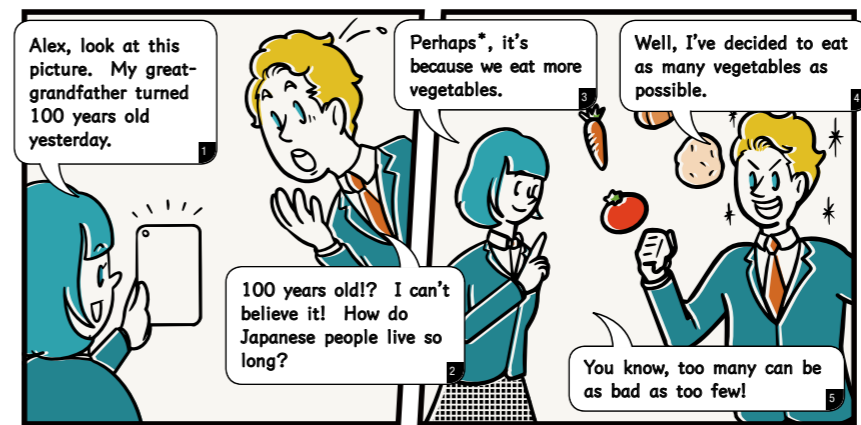
※ Health Systems の Hospital Beds, Doctors, Nurses の数値は p.69に掲載されています。

LESSON 11

Health and Lifespan

健康と生活について考える

Start-Up Alex は Haruka のひいおじさんの話を聞いて仰天しました。



\*perhaps...ひょっとすると

Forms and Expressions 2つ／2種類以上のものを比較して述べる

Speaking

●Haruka と Alex になりきって会話をしてみよう！

Tips for Logical Thinking Comparison

●比較の文では、特定のもの2つ以上を比較するだけでなく、平均的な数値や一般的な感覚に照らし合わせて、「比較的～だ」と述べることもできます。何が比較対象なのかを意識しながら述べるのが大切です。



論理展開の解説

Harmonyは、Narrative, Description, Process, Example, Reason, Cause and Effect, Problem Solution, Comparison, Contrast, Viewpoint, Reporting and Analysis, Suggestionを取り上げています。

Interactions

A ほかのものと程度を比較する

比較(原級・比較級・最上級)

- 1 Exercise is **as important as** diet for staying healthy.
- 2 It is said that women live **longer than** men.
- 3 Walking is **the simplest** exercise for beginners.

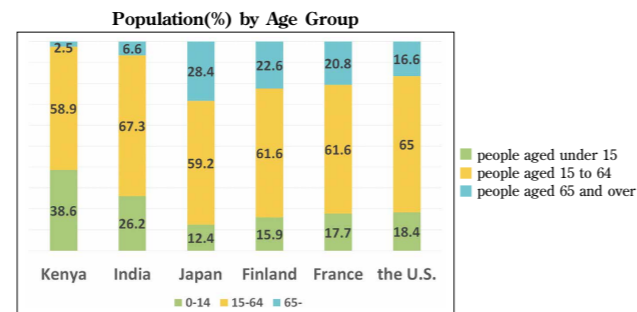
健康維持のためには、運動は食事と同じくらい重要だ。  
女性は男性よりも長く生きると言われている。  
ウォーキングは初心者にとって最もシンプルな運動です。

F-Guide

- 1 何かと何かを比較して、その程度が同じくらいであると伝える場合は、〈as+形容詞/副詞の原級+as...〉で表す。
- 2 何かと何かを比較して、その程度が「…より～」と伝える場合は、〈形容詞/副詞の比較級+than...〉で表す。
- 3 3つ以上のものを比較して、その程度が「最も/一番～」と伝える場合は、〈(the)+最上級〉で表す。比較の対象がJapanのような範囲なら〈in+範囲〉、人数などの集団なら〈of+集団〉で表す。

Task 1 年齢別人口構成比のグラフからいくつかの国と年齢層を取り上げて、比較してみよう。

(例) Japan has the **smallest** percentage of people aged under 15.



出典：国際連合人口部 2020, Total Population by Five-Year Age Group, Region, Subregion and Country.

B 差の程度や倍数を表す

差・倍数の表現

- 4 My grandmother lived **eight years longer than** my grandfather.
- 5 Germany has **twice as many doctors as** Japan per 1,000 people.
- 6 The number of dentists in the U.S. is **by far the largest** in the world.

祖母は祖父より8年長生きした。  
ドイツは1,000人あたり日本の倍の医師がいる。  
アメリカの歯科医師の数は世界でずば抜けて一番多い。

Vocabulary

percentage	割合	population	人口	graph	グラフ
aged ...	…歳の	age group	年齢層	average	平均の
under	～未満の	数+and over	～以上	sleep time	睡眠時間

Healthy Lifestyle and Life Expectancy

LESSON 11

F-Guide

- 4 比べる相手との差を示す場合は、〈差+比較級+than...〉で表す。
- 5 比べる相手との差を倍数で示す場合は、〈倍数+as+原級+as...〉で表す。halfなどの分数で差を示す場合も〈分数+as+原級+as...〉とする。
- 6 3つ以上のものを比較して、その程度が飛び抜けて一番であることを示す場合は、〈by far the+最上級〉で表す。

比較級の強調「もっとずっと～」: 〈much/far+比較級〉  
最上級の強調「飛び抜けて一番～」: 〈by far the+最上級〉

Task 2

ヘアになって、下のグラフを参考に、各国の平均睡眠時間について話してみよう。

(例) A: What can you tell from the graph?

B: **South Korean people sleep ten minutes longer than Japanese people.**

A: That's right.

Average Sleep Time by Country 2024



出典：WORLD POPULATION REVIEW 2024.

C 「できるだけ～」「～すればするほど…」と伝える

比較を使う表現

- 7 It's important to keep your teeth **as healthy as possible**.
- 8 **The less** you sleep, **the more tired** you get.

できるだけ歯を健康に保つことは大切な。  
眠る時間が少なくなればなるほど、ますます疲れる。

F-Guide

- 7 「できるだけ～/できるかぎり～」と伝える場合は、〈as+原級+as possible〉で表す。同様の意味を〈as+原級+as+(人)+can〉でも表すことができる(as healthy as you can)。
- 8 「～すればするほど(ますます)…」と伝える場合は、〈The+比較級+主語+動詞~, the+比較級+主語+動詞...〉で表す。

Task 3

与えられた語句を参考に、健康維持の観点から、「できるだけ～」「～すればするほど…」と書いてみよう。

(例) I think the more **tired I become**, the more **stressed I feel**. Therefore, I **try to go to bed as early as possible** when I'm feeling stressed.

I become tired[less energetic] / I feel cold / I get a good sleep / I listen to music / I laugh a lot

I feel stressed[sad] / I become energetic / I feel refreshed[relaxed] / I feel happy

try to go to bed early / try to drink something hot soon / try to avoid coffee at night / encourage my friends to listen to music [watch funny videos]

SELF-CHECK 到達度を自己評価してみよう

- 1 stressed
- 2 less ...
- 3 energetic
- 4 ほかのものと程度を比較することができる。(比較|原級・比較級・最上級)
- 5 差の程度や倍数を表すことができる。(差・倍数の表現)
- 6 「できるだけ～」「～すればするほど…」と伝えることができる。(比較を使う表現)

参考語い・解答例

複雑な英文でも構造を理解しやすいように、モデル英文をパーツごとに解体して、入れ替え可能な語句のリストを示しています。指導用データDVD-ROMにはモデル英文の和訳と解答例も収録しています。▶ p.41

活動に使える表現

各レッスンのトピックに関する語句だけでなく、必要に応じて自己発信のための表現も示しています。教科書の前後見返しには、これらをさらに充実させた表現リストを掲載して、いつでも参照できるようにしました。

Active Learning 健康と医療

Share 諸外国と比較しながら、日本の健康と医療について考える

ペアになって、各国の健康・医療に関するデータを比較してみよう。

- A 1 平均寿命などについて1つ質問する。 2 Why do Japanese live so long?
- B 2 理由と思われることを答える。 2 I think that's because Japan has one of the best healthcare systems in the world.
- A 3 理由について掘り下げる。 3 That may be true, but there are about as many doctors and nurses in the U.S. as in Japan.
- B 4 くわしく説明する。 4 It suggests that not only the number of doctors and nurses but also the number of hospital beds is important.
- A 5 感想を述べる。 5 I agree.

**Words and Phrases** Why do people in ... live longer[shorter lives] than those in ...?  
 In my opinion, .... / That may be because .... / One of the reasons is that ....  
 It suggests that .... / According to the data, .... / Comparing A with B, .... / The data shows that ....

**Plus** 資料にない国や、下記のデータについても調べてみよう。  
 ● the number of smokers 「喫煙者数」  
 ● average working hours per capita 「1人あたりの平均労働時間」

Write 日本の健康と医療

次の文章を参考に、日本の健康と医療に関する問題点と、考えられる改善方法について書いてみよう。

I think one of the problems with the health care system in Japan is that the number of doctors per capita\* is relatively\* small. In fact, the number is smaller than that in many of the OECD countries. If there are more elderly patients in the future, there may not be enough doctors to treat everyone. Therefore, we should train more doctors at university.

\* per capita... 1人あたりの, relatively... 比較的

Hints for Logical Writing

データを比較して述べる場合は、何と何を比しているのか、また、どのような集団の中で比しているのかを明確にする必要があります。ここでは、1人あたりの医師の数に関して「OECD加盟国の中で」と集団を明示し、「患者がさらに増えたら」の部分では暗に現在と未来を比較しています。

SELF-CHECK 到達度を自己評価してみよう ③...◎, ②...○, ①...△

- [Form] 健康・医療に関するデータを比較する場面では、適切な比較の表現を使うことができた。 ③ ② ①
- [Expression] データを比較する場面では、比較対象や範囲、集団を明確にすることができた。 ③ ② ①
- [Communication] Shareでは、パートナーとアイコンタクトをとりながら、相手の聞きやすい声の大きさ、スピードで話すことができた。 ③ ② ①

資料の活用













資料ページのデータを活用することで、調べ学習の時間を省略してShareやWriteの活動を行うことができます。

Active Learning 資料 世界の健康・医療

健康・医療に関するデータ

データを比較する際は、「～人あたり」のように、母集団の数を等しくしてその中に含まれるものの数を比較する必要があります。ここでは、各国の健康・医療に関するデータとして、4種類の数値を記載しました。

- B The number of hospital beds per 1,000 people 「人口1,000人あたりの病床数」
- D The number of doctors per 1,000 people 「人口1,000人あたりの医師の数」
- N The number of nurses per 1,000 people 「人口1,000人あたりの看護師の数」
- L Average life expectancy 「平均寿命」

 <b>Japan</b> (East Asia) B 12.6 D 2.6 N 12.1 L 84.5	 <b>China</b> (East Asia) B 5.2 D 2.5 N 3.5 L 78.1	 <b>India</b> (South Asia) B 0.6 D 0.9 N 1.6 L 70.2
 <b>New Zealand</b> (Oceania) B 2.7 D 3.5 N 10.9 L 82.3	 <b>The United States</b> (North America) B 2.8 D 2.7 N 12.0 L 76.4	 <b>Mexico</b> (North America) B 1.0 D 2.5 N 2.9 L 75.4
 <b>Columbia</b> (South America) B 1.7 D 2.5 N 1.6 L 76.8	 <b>The United Kingdom</b> (Northern Europe) B 2.4 D 3.2 N 8.7 L 80.4	 <b>Sweden</b> (Northern Europe) B 2.0 D 4.3 N 10.7 L 83.1
 <b>France</b> (Western Europe) B 5.7 D 3.2 N 9.7 L 82.4	 <b>Germany</b> (Western Europe) B 7.8 D 4.5 N 12.0 L 80.8	 <b>South Africa</b> (Southern Africa) B 1.7 D 0.8 N 1.0 L 65.3

出典：OECD 2023, Health at a Glance.

エッセイ・ライティング

Iではパラグラフ・ライティングを扱いましたが、IIではワンパラグラフに加えて、複数のパラグラフから成るエッセイを書く練習も行います。

簡潔なモデル例文

複数のパラグラフから成るエッセイでも、各パラグラフをミニマルにまとめることで読む負担を軽減し、構造を理解しやすいよう工夫しました。

モデル例文の構造解説

パラグラフ・ライティングのときと同様にエッセイの構造を示すことで理解を助け、無理なくエッセイ・ライティングに取り組めるようにしました。

〈因果関係〉のエッセイ

〈因果関係〉のエッセイの目的

〈因果関係〉のエッセイが目的とするのは、ある現象や問題について、何が原因となってどのような結果になるかを明らかにすることです。取り上げる現象や問題は、ポジティブなこともネガティブなことも含み、この点で、ネガティブな問題について論じる問題解決のエッセイとは異なります。

Example テーマ: The Importance of Breakfast

① Teachers and parents often say that students should eat breakfast. ② But why is this meal so important? ③ The answer lies in how our brains function.

④ According to nutritional science\*, glucose\* helps the brain work efficiently. ⑤ It is the primary fuel for our brain cells and is found in foods such as bread, rice, and cereals. ⑥ By eating these foods in the morning, we can think more clearly and solve problems better at school or work.

⑦ So what happens if we skip breakfast? ⑧ Without enough energy, our brains cannot function properly. ⑨ It becomes harder to concentrate and remember things, and we may feel tired or sleepy.

⑩ For these reasons, breakfast is essential for everyone, not just students. ⑪ Starting the day with a nutritious meal supports a healthy lifestyle. ⑫ Let's get up, eat well, and keep our bodies in good shape and minds sharp!

(142 words)

\* nutritional science「栄養科学」、glucose「ブドウ糖」

エッセイの構造 トピックの原因と結果を解き明かそう!

導入 Introduction	①	Point 1 因果関係の検証が必要なトピックを明示する
	②	①で「学生は朝食をとるべきだ」という言説を取り上げ、②で「なぜそれがそれほど重要なのか」と疑問を示したうえで、③では「答えは脳のはたらき方にある」と次のパラグラフ以降のくわしい説明につなげる構成になっています。
	③	
本論1 Body 1	④	Point 2 ブドウ糖を摂取することと脳のはたらきの因果関係を明らかにする
	⑤	〈抽象〉→〈具体〉の展開になるように、まずパラグラフの冒頭で「ブドウ糖の摂取」により「脳が効率的にはたらく」という因果関係の概要を述べ、そのあとでブドウ糖や、脳が効率的にはたらく状態を具体的に解説しています。
	⑥	
本論2 Body 2	⑦	Point 3 朝食を抜くとどのようなことが起きるかの因果関係を明らかにする
	⑧	本論1では、朝食をとることのポジティブな影響を示しているのに対し、本論2では、朝食を抜くことのネガティブな影響について説明しています。このように、複数の本論はすべて導入の主張を裏づけたり、疑問に答えたりする内容である必要があります。
	⑨	
結論 Conclusion	⑩	Point 4 因果関係をふまえて、導入の疑問への答えを再度示す
	⑪	本論1・2により、導入の「なぜ朝食は重要なのか」という疑問が解決したので、再度、「学生だけでなく皆にとって朝食は不可欠だ」とまとめて、最後に読者に朝食をとることを促すような文言を加えてまとめています。
	⑫	

エッセイ・ライティングの実践 〈因果関係〉のエッセイを書いてみよう!

- Topic: The Importance of Sleep
- エッセイの長さ: Introduction + Body Paragraph(s) + Concluding Paragraph で3パラグラフ以上(120~150語前後)
- 準備時間の目安: 約20分

Task 1 Body Paragraph(s)となる部分のメモを作ろう。

[Step 1] キーワードとなる表現を調べながら、睡眠についての情報を書き出してみよう。

[Step 2] Step 1で書き出した情報を、肉体的な健康と精神的な健康・思考力の2観点から原因と結果に分けて表に整理しよう。

観点	Cause	Effects
physical health	The lack of sleep can cause ...	
mental health, thinking power		

Task 2 Task 1で記入した表をもとに、Body Paragraph(s)を書いてみよう。

E-Guide

- 因果関係 (原因)+lead to+(結果)「(原因)は(結果)につながる」/  
(原因)+cause+(結果)「(原因)は(結果)を引き起こす」/  
have a ... effect on ~「〜に...な影響を及ぼす」/ result in+(結果)「〜という結果になる」/  
as a result「結果として」/ because of ... [due to ...]「...のせいで、...のために」
- 結論づける therefore[thus/hence]「それゆえに、したがって」/  
accordingly[consequently]「結果的に、それにより」

Task 3 Task 2で書いたBody Paragraph(s)にIntroductionとConcluding Paragraphを加えて、エッセイを完成させよう。

Task 4 ベアになって、ピアチェック&フィードバックをしよう。

[Step 1] ベアになって、下記の表を使ってパートナーのエッセイと自分のエッセイの両方を評価しよう。

	Your partner's essay	Your essay
【論理展開】 睡眠の重要性を、因果関係を明らかにすることによって証明できている。	3 2 1	3 2 1
【英語表現】 〈因果関係〉の表現が1つ以上、適切に使われている。	3 2 1	3 2 1
【内容】 興味深い内容である。	3 2 1	3 2 1

[Step 2] パートナーのエッセイに "That's interesting!" や "I think so, too!" など、一言感想を書こう。